

やりたいことが見つからない君へ、

新しいキャリアの形

2025

12

YUME

MAGA



自分らしく働き続けるために
「デュアルで企業のリアルを知る」



三重県立 桑名工業高等学校

水谷 大翔

Hiroto Mizutani

ゆめマガ

↓
About
YUMEMAGA

ゆめスタマガジン ゆめマガとは

未来へ向かって羽ばたこうとする
若者・学生たちを応援する雑誌です！

POINT
01

進学や就職、留学、ボランティア活動など、
あらゆるフィールドで夢を追いかけるあなたをサポートするた
めに、リアルな成功体験や失敗から学んだ貴重なストーリーを紹介！

POINT
02

専門家によるアドバイスや最新トレンド情報も満載で、
あなたの可能性を広げるヒントがきっと見つかります！

「こんな道もあるんだ！」と新たな発見や気づきを得られる情報誌！

自分らしい未来を切り拓くためのきっかけを
この雑誌で手に入れませんか？

一歩踏み出すあなたを、心から応援します！



目次

P4	自分らしく働き続けるために 「デュアルで企業のリアルを知る」 三重県立 桑名工業高等学校 水谷 大翔 さんインタビュー	
P6	突撃リポート 桑名工業高校 高卒採用の最適解！？デュアルシステム 近藤 颯人 さん 黒田 来椿 さん	
P10	 パートナー企業 求人票だけではわからない、あなたの未来を描くヒント	
P22	ゆめのカタチが見える教室 名古屋技術高等専門学校	
P24	STAR  INTERVIEW 夢を「START」させてる先輩「STAR」の声を聴く	
P30	闇バイトはアルバイトではなく犯罪 愛知県警察	
P32	ゆめスタ認証パートナー	

自分らしく働き続けるために
「デュアルで企業のリアルを知る」

三重県立 桑名工業高等学校

みず 水谷
たに

ひろ 大
と 翔

 PROFILE

三重県立 桑名工業高等学校
水谷 大翔 (Mizutani Hiroto)



「自分の時間を大切にしたい」という明確な価値観が印象的だった水谷君。デュアルシステムで企業を見る中で、仕事と趣味を両立できる働き方を模索し、取り組んでいる姿がとても頼もしく感じられました。自分らしい未来を切り拓く姿に、これからも注目です！

水谷 大翔

三重県立桑名工業高等学校



三重県立 桑名工業高等学校 —デュアルシステム—



— 桑名工業を選んだ理由と、デュアルシステムについて具体的に教えてください。

桑名工業はデュアルシステムというのをやっていると聞いて選びました。デュアルシステムは、社会に出た時にギャップを減らすことを目的に、敬語や立ち振る舞い、挨拶といった基本的なことをまず学びます。その後、バスに乗って直接地域の企業を訪問し、「企業とはこういうものだ」ということを理解します。それから、興味がある企業を2社選び、前期と後期で実習を受けます。各自、その企業に行って学びたいことを学ぶという流れです。

— 話し方がとてもしっかりされてますね。昔からしっかりした話し方が得意でしたか？

いいえ、デュアルシステムに入ってからちゃんとし始めました。中学校の頃は、そんなちゃんとしないで、先生の言うことを全く気にせず、自由にしていました。高校生になって就職を意識するようになってから、ちゃんとやらないとなと思うようになりました。

— もう就職先は決まっていますか。

まだ決まってはいませんが、大手企業に行っちゃうと自分の時間を作りづらいところがあると聞きました。大手よりはゆっくりできるような、自分の時間が作れるような企業に行きたいということだけは思っています。だからここがいいというのはあまりないです。

— デュアルシステムでどんな会社を見えましたか。

前期はADEKAという化学工場に行きました。プラスチックの製品を作っているのですが、プラスチックのことを学ぶというよりも、社会人がどうやって話しているとか、基本的なパソコンの作業など、どこに行っても使う仕事をメインに学びました。その後、工場を回って何を作っているかということを見せてもらい、工場全体のことを学びました。後期は、高田工業所というところで、溶接をしたり、ポンペの持ち方や縄の結び方なども教えてもらっています。

— 行きたい企業を見つけるのは難しかったですか。

1年生で電気科と機械科に分かれるのですが、電気科からも機械科からも選択できる唯一のコースがデュアルシステムなんです。最初は電気の道をそのまま進もうって思っていたのですが、思ったより自分に合わないなと思いました。デュアルシステムに入って、会社選びの時に電気分野で選ぶだけでなく、もっと視野を広げて選びたいと思ってデュアルシステムコースを選択しました。ですから、僕は難しくなかったです。

— 桑名工業は他の高校と比べてどのようなところが環境が整っていると感じますか。

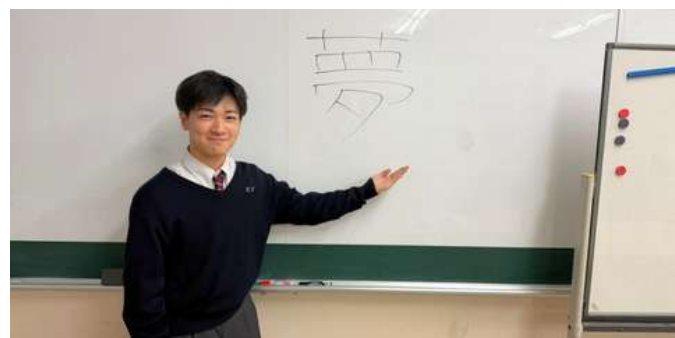
桑名工業高校はデュアルシステムコースも含めて、年に3回から4回くらい、企業が学校に来てくれて、そこで話を直接聞くという時間が設けられます。他の高校では、あっても年1回くらいだと思いますが、桑名工業はいろんな企業が来て、いろんな話を聞くことができる場が整っているなと思います。

— 水谷君はどんなところにギャップを感じましたか。

社会、会社、組織にはいろんな思考が違う人たちがたくさんいて、企業に行った人たちの中には優しいと感じる人もいれば、厳しい人もいます。僕が企業に行った時のことですが、最初の人事の方は優しかったです。しかし、部署を移るたびに、担当の方が変わるので、そこで、この人は優しいけど、次の人は何か独特な人だな、みたいなことが結構ありました。学校ではそんなに気にしなかったんですけど、実際に企業に行ってから、人間関係が難しいと強く感じました。

— 水谷君の夢を教えてください。

自分の時間が作れるような会社で働きたいと思っています。やっぱりそのためにはお金の余裕も必要だと思うし、時間の余裕も必要だと思うんですけど、両立できるような会社選びがしたいです。〇〇選手になりたいっていうような夢じゃないですけど、本当に自分が好きなことを自由にできて、ゆっくり人生を楽しめたらいいな、と思っています。

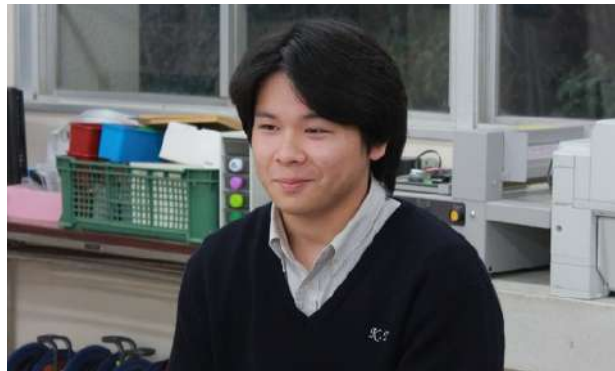




週2日で仕事！？ 高卒採用における最適解と ウワサのデュアルシステムについて 最前線を行く桑名工業で深掘り取材！



桑名工業高校 近藤 颯人



桑名工業高校 黒田 来椿

— 颯人君の桑名工業を選んだ理由を教えてください。

颯人君：保育園の頃からずっと鉄道関係の仕事に就きたくて、中学の先生に相談したところ、桑名工業ならデュアルシステムで三岐鉄道に体験に行けると聞き、ここを選びました。

— 来椿君の桑名工業を選んだ理由を教えてください。

来椿君：工業系に入りたくて、就職を考えていたので桑名工業が行きやすそうで良いと思い選びました。

— デュアルシステムについて、入学前はどんなイメージでしたか？

颯人君：正直なところ、中学校の職場体験のようなものだと思っていました。でも実際は全然違って、役場と工場の2つを経験しましたが、両方とも本当の仕事をさせてもらっているのが大変です。仕事をいくつも覚えなければならず、必死で頑張っています。

来椿君：実は元々は知らなくて、1年生の時に教えてもらってすごくいいなと思いました。



— 颯人君の桑名工業を選んだ理由を教えてください。

颯人君：家が駅の横にあって、ずっと電車と一緒に育ってきました。親がいろいろ教えてくれたのもあって、自然と鉄道が好きになりました。

— デュアルシステムでは具体的にどんなことをしていますか？

颯人君：前期は役場でYouTubeの編集をしていました。編集作業をしながら、職員の方々が真面目に街のことを考えて話し合っている姿を見て、こういう職場もいいなと思いました。後期はフジ技研という自動車部品の工場、車の部品を作っています。いろいろな部署があって、やすりで削ったりと難しいことがたくさんあります。福利厚生がしっかりしていて、食事を出してもらえます。

来椿君：前期も後期も車系の部品製作をしました。前期は部品を詰めたり加工したりする作業をしていました。後期は自分の手で作るということをさせていただいて、前期と後期で違う作業をやらせてもらっていて、すごくいい経験をしています。

— 作業で失敗したことはありますか？

颯人君：一回、削ってはいけないところを削ってしまって、本当に焦りました。でも、社員さんが優しくフォローしてくださってすごく安心しました。

— デュアル先の社員さんの雰囲気はどうですか？

颯人君：とてもいいです。みなさん良くしてくれて、話しかけてくれます。桑名工業の卒業生が多いので、学校のことを聞いてくれたりして、お菓子やジュースもいただいています。

— デュアル先の企業で人気のところがありますか？

来椿君：ADEKAが人気です。いろいろな仕事をやらせてもらえて飽きないし、いろいろな勉強ができると聞いています。デンソーやトヨタも人気ですね。

— デュアルは何時から何時までですか？

颯人君：9時から10時くらいに始まって、3時くらいに帰ります。だいたい5時間くらいです。

— 就職先はいつ頃決めますか。

来椿君：大体2年生の中間から終わりくらいです。

— 颯人さんの就職希望先を教えてください。

颯人君：近鉄です。三岐鉄道にはデュアルで初めて知ったのですが、今は別の企業を見学しています。自宅から徒歩3分くらいのところに駅があるので、近鉄で働けたらと思っています。

— 桑名工業で成績が優秀な方がよく希望する人気の企業はどこですか？

来椿君：トヨタやホンダなどです。NTNなども人気ですね。

颯人君：専門的な知識が必要なところは本当に詳しい人しか行けませんが、車関係なら入ってから勉強できるので人気です。

— デュアル先はどうやって選びますか？

颯人君：デュアルで協力してくれているデュアルシステムパートナーズ登録企業約140社の中から希望します。それ以外に希望があれば先生に相談してデュアル先を決めます。

— 最終的にどうやって就職先を決めますか？

颯人君：3年生の先輩の就職状況を見て、ここの企業はこれくらい採ってくれるんだな、だったり三者面談の時にもらうパンフレットなどを見て決めます。

— 2人の将来の夢を教えてください。

颯人君：近鉄で運転手になることが夢です。大阪の方に住みたいと思っていて、大阪の部署で近鉄に入ることが第一目標です。あとは親から自立して、ちゃんと大人になれるように頑張りたいです。

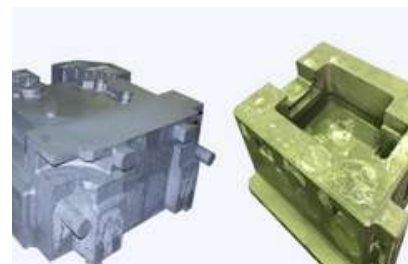
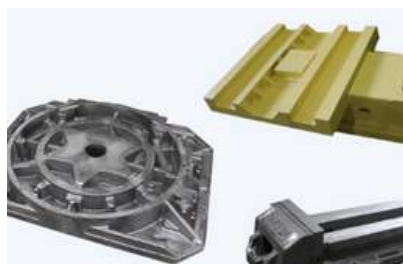
来椿君：お金が入ってきて自分の趣味に使えて、何にも縛られずに生きられたらいいと思います。ライブに行ったり、観光でいろいろなところを歩いたりするのが趣味です。



株式会社マルトモ



Services



株式会社マルトモでは、主に「工作機械用途」「産業機械用途」「ダイキャスト金型」の製品を製造しています。図面の検討から材料の受け入れ、鋳造、加工、そして検査・納品まで、各工程で徹底したチェックを実施し、品質の高い製品を提供いたします。

Interview

代表取締役

錦見 裕介 さん



私たちマルトモは1946年から現在に渡り鋳造技術を磨き続ける鋳物のプロフェッショナル企業です。製造する産業も様々な分野のユーザー様とお取引させて頂いております。工作機械・産業機械・鍛圧プレス機械・ダイキャストホルダーなど多くの産業に携わらせていただいております。鋳物製造はモノづくりの原点のような作業が多く完成後の喜び、嬉しさは作った者にしか分からない所が多数あります。今後も歴史のある鋳造技術を継承しつつ現代の手法も取り入れ合わせながら更なる技術革新で進み続けます。そして働く社員が安心して働ける職場、働く社員の家族が安心して送り出せる会社、働く人が誇りをもてる企業づくりを目指していきます。

一緒に働くメンバーに質問してみました！



入社の決め手はなんでしたか？

鹿児島から出て、自分の知らない土地で社会人としてのスタートを切りたいと考え、担任の先生に相談したところ、マルトモを勧めていただきました！
会社のイベントや福利厚生が魅力的なところも入社の決め手になりました！

会社の魅力はどんなところですか？

従業員一人ひとりが安心して働ける職場づくりを目指すだけでなく、そのご家族や大切な方々にも配慮した制度や取り組みを行っています。働く人の「しあわせ」は、周囲の人の支えがあってこそ。
全ての関係者を大切にしています！

会社の強みはなんですか？

鑄造技術を駆使する「IMONO」のプロフェッショナル企業です！
歴史ある技術を背景に現代の顧客ニーズにしっかりと応え、高い品質の維持及びさらなる品質の向上に常に取り組み、地産業界の基幹分野をリードし続ける企業を目指しています！

会社自慢の取り組み！

Point
1

社内イベント活動

株式会社マルトモでは、社内イベントも豊富！
ボウリング大会や慰安旅行、BBQにサークル活動など、楽しくて充実したイベントを実施しています！



Point
2

☆社員旅行
☆社内レクリエーション
☆バースデー休暇
☆おしゃれ制度
☆会員制リゾートホテル優遇
☆クラブ活動支援
その他複数制度あり！



Point
3

『嬉しい☆楽しい』福利厚生！

HAPPY BIRTHDAY休暇：社員の誕生を会社としてお祝いすると同時に、プライベートな時間を大切にしてもらうことを目的としています！

社員の皆さんのおしゃれを応援する☆おしゃれ制度☆

月に1回、専用のアプリに自分の私服を投稿して、抽選で選ばれた社員に『1万円』をプレゼントしています！

企業情報

社員一人一人がモノづくりの誇りを持ち
家族に安心して送り出してもらえる企業

所在地 〒455-0831
愛知県名古屋港区十一屋
1-11
電話 052-381-5177
FAX 052-381-5277
HP <https://marutomo-imonon.com>
設立 1946年(昭和21年)

従業員数 55名
海外研修生(インドネシア)10名
事業内容 自硬性鑄造(フラン造型法)



Scan Me!



稲垣製作所株式会社



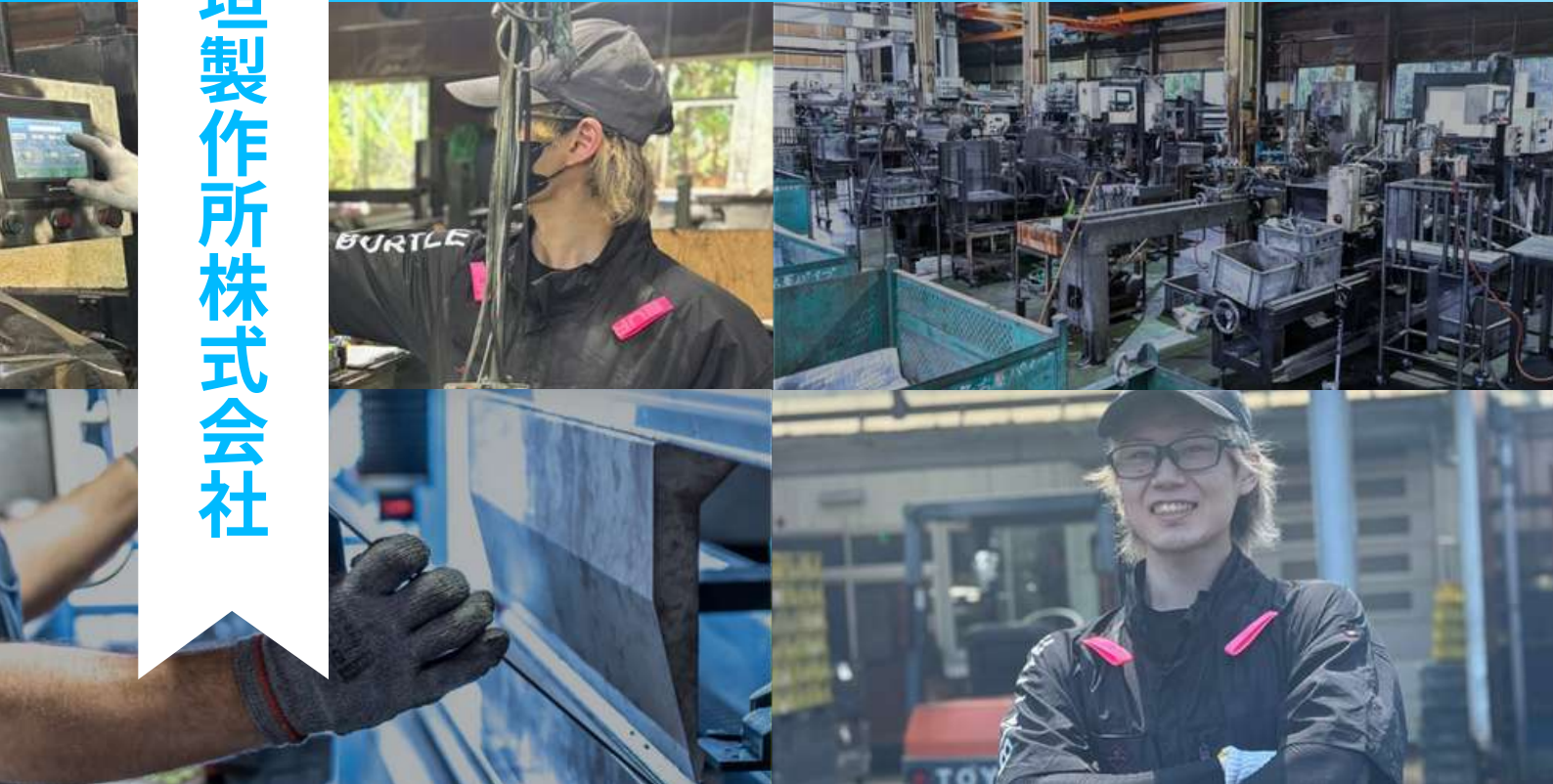
ゆめスタートナー企業

業種

製造

事業エリア

愛知県西尾市



Services



自動車の排気管などを中心にステンレス・スチールパイプを加工していますが、他分野の多様なパイプ加工にも柔軟に対応可能です。



ステンレスパイプの優れた耐腐食性を活かした上で、薄肉加工によりコストダウンをもたらす様々な場面において利用機会が増えています。



SUS316は耐食・耐孔食性に優れた非磁性金属で、加工には高度な技術が必要です。当社は高技術で対応し、品質の高い製品を提供します。

Interview



代表

稲垣 強 さん

自稲垣製作所は2013年5月5日に設立し、ステンレス、スチールパイプの切断、面取り加工を主に日本のモノづくりにおける根幹に携わらせていただいております。

私たちは、ステンレスパイプ0.5ミリ厚までの薄物の加工とSUS316などの特殊加工を得意としております。今後もお客様へ寄り添い、確かな製品を市場へ提供してまいります。

一緒に働くメンバーに質問してみました！



入社の決め手はなんでしたか？

転職活動中にこの会社を見つけて、見学させてもらったときに、社員同士が和やかに話していたのがすごく印象的で、「ここなら長く働けそう」と感じたのが、入社を決めた理由です。

会社の魅力はどんなところですか？

会社の魅力は、人間関係の良さです。わからないことがあってもすぐに聞ける雰囲気があり、先輩や上司も話しやすいので安心して働けます。チームで協力して作業できる環境が整っていて、毎日気持ちよく仕事に取り組めています。

会社の強みはなんですか？

当社の強みは、高い技術力と現場力、そしてチームワークです。社員同士の連携がよく、効率的かつ丁寧なモノづくりが可能です。人材育成にも力を入れており、未経験からでも成長できる環境が整っています。

会社自慢の取り組み！

Point
1

稲垣製作所の強みは、チームワーク！

高品質な製造技術に加え、チームワークと良好な人間関係にあります。

Point
2

部署間の連携がスムーズで、社員同士が支え合いながら働くことで、生産性の向上と安定した製品づくりを実現しています！

Point
3

若手社員が積極的に挑戦し、成長できる環境づくりに力を入れています！
年齢や経験に関係なく意見を尊重し、責任ある仕事を任せることで、やりがいと成長の実感を得られる職場です！



企業情報

日本のモノづくりを支える
確かな品質と技術力をお届けします

所在地 〒444-0525

愛知県西尾市吉良町富田東屋敷16-5

電話 0563-35-1766

FAX 0563-35-1767

HP <https://inagakiseisakusho.studio.site>

設立 2013年5月

従業員数 10人

事業内容 ステンレス・スチール
パイプの切断、面取り
加工など



Scan Me!

株式会社テクノシンエイ



Services



多様な用途・サイズの加工に対応



豊富な加工設備で試作から量産まで



40年のセラミックス加工経験

セラミックスの加工には研削加工、細孔加工、鏡面加工などの種類があり、企業によっては得意・不得意があります。当社ではそのほとんどを自社で対応し、それ以外でもネットワークを生かし一貫してお引き受けできます。また新技術の設備も導入し、お客様をあらゆる角度で支援できる体制を整えております。

Interview

代表取締役

洞口 勇士 さん



自動車の金属部品加工業として1968年に創業し、半世紀の歴史を持つ当社は、ニューセラミックスの登場とともにその加工を手がけ、技術を蓄積してまいりました。当初は受電設備の絶縁スイッチに始まり、その後CPUのセラミックパッケージ、そして半導体製造装置へと、各時代の最先端製品の加工を手がけ、現在では多数のセラミックスメーカー様と取引いただいております。今後も5Gの普及やIoT化に伴い、半導体製品および製造装置の需要は、さらに増加すると予測されています。我々も歴史と経験の中で培った高度な加工技術を活かし社会の発展に貢献していく決意です。進化を続ける50年企業の今後、ぜひご期待ください。

一緒に働くメンバーに質問してみました！



入社の決め手はなんでしたか？

高校の先生に勧められて、いくつか工場見学をさせてもらったんですが、そのときに今の会社を見て「雰囲気がすごくいいな」と感じました。社員の方同士の会話が明るくて、ピリピリした感じが全然なくて。それがすごく印象に残って、「ここで働いてみたい」と思うようになりました。

会社の魅力はどんなところですか？

人間関係が良いのは当たり前で、「ありがとう」が飛び交う会社です！以前に勤めていたサービス業と違って土日休みだし、長期休暇もしっかり取れるので、プライベートも充実。安心して仕事を続けています。

会社の強みはなんですか？

加工スタッフの中には40年近くセラミックスを相手にしてきた超ベテランも。多様な用途・サイズ・材質に対応できるのは、彼らの経験によるノウハウの蓄積があればこそです。

会社自慢の取り組み！

Point
1

サービス残業なし

うやむやにせず、残業はきっちりカウント。働いた分、稼げます！

Point
2

社員寮完備・フィットネスジムも

自社保有のワンルームマンションに、月1万円（駐車場付）で入居OK！

社内の一角に、なんとトレーニングマシンが！社長もときどき、ふらりと現れます。

Point
3

働きやすい環境！福利厚生もイベントも豊富！

スキー旅行やゴルフコンペ、忘年会など社内イベントが豊富です！

忘年会では豪華景品が当たるビンゴ大会や、全社員にクリスマスケーキをプレゼント！

楽しい思い出がたくさん作れます。さらに、交流を深めるための季節ごとのイベントも充実しており、社員同士の絆が強まる職場環境です！



セラミックスから、IoTを支える。

私たちは、セラミックスの研削（削る）や鏡面加工（磨く）などを行っています。そのセラミックスは、電子基板などの半導体をつくる装置や太陽光パネル、自動車などに使われています。

「今日もひたすらボタンを押すだけで退屈だなあ」なんてことは一切なく、思わず没頭できるやりがいにあふれたモノづくりです。

所在地 〒485-0821
愛知県小牧市大字本庄字白池
824の1
電話 0568-79-2300
FAX 0568-79-3331
HP <http://www.t-shinei.co.jp>
設立 1984年4月

従業員数 180人
事業内容 (1)セラミックス製品の
製造・販売
(2)各種金属、樹脂製品
の製造・販売



Scan Me!

a-key-p

あーきぺん a-key-p



ゆめスタパートナー企業

業種

美容業

事業エリア

名古屋市
三重桑名・四日市



LET'S ENJOY BEAUTY
美容を楽しみ美容と共に
自分らしく輝けるステージで

Services



「ヘアー」シャンプー・トリートメント・
スパ・カット・カラー・パーマ・
アレンジセット・メイク・着付



「ビューティー」ネイル・アイラッシュ



「エステ」フェイシャルエステ

Interview



代表取締役

竹内 祐子さん

あーきぺんこれは「美容」が好きな仲間がいます。最大限、力を発揮する場所があります。
夢中になりゼロからイチを生み出し、夢を叶えてみませんか。

お客様の喜ぶ顔、周りの方の喜ぶ顔を作ることができる美容師。美容が人々を笑顔にします。
そしていろんな出会いを生みます。

出会いがまた、貴方の夢を応援します。そして、「技」と「人」にこだわり永く愛していただける
サロンを作ります。

一緒に働くメンバーに質問してみました！



入社の決め手はなんでしたか？

学びながら働く仕組みがありました。3日美容学校へ、2〜3日サロンワークの3学3勤制に入学し2年で国家試験獲得、正社員入社。入社後もスパ検定、カラー講習、カット講習、アレンジセット等、学ぶ場やコンテスト・運動会・海外研修イベントも多かったです。

会社の魅力はどんなところですか？

デビューまでのカリキュラムが明確で安心してデビューできます。スタッフ同士が向き合いワンチームになれば、自分らしく輝けるステージがあります。美容を楽しむことを忘れずに美容好きの仲間がいます。

会社の強みはなんですか？

美容歴10〜20年の先輩スタイリストが現場に直結した技術を指導します。さらに人間力を上げる教育も行っているので美容に限らず一般社会人として広い見識を身につけられます。

会社自慢の取り組み！

Point
1

入社式・運動会・忘年会・新年会

アーキペンコだけでなく、グループ全体でする事での美容グループとしての連帯感。

Point
2

取扱商品のスタッフセール30〜50%OFF。関連飲食店での社員割引。インショップサロンなのでほぼ残業なし。

Point
3

完全週休2日制・冠婚葬祭休・各サロン食事会誕生会



企業情報

LET's ENJOY BEAUTY
美容を楽しみ美容と共に
自分らしく輝けるステージで

所在地 〒464-0073

名古屋市千種区高見2-2-43 (Office三
重県桑名市中央町5-38-1-1405)

従業員数 55人

電話 0594-22-2563

FAX 0594-22-2426

HP <https://www.artkey-p.com>

設立 1984年

事業内容 シャンプー・トリートメント・スパ・カット・カラー・パーマ・アレンジセット・メイク・着付・ネイル・アイラッシュ



Scan Me!



ゆめスタパートナー企業

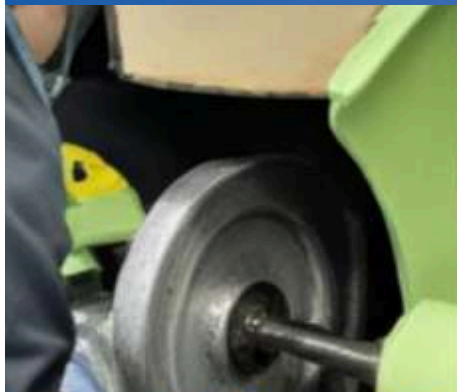
業種

製造

事業エリア

愛知県小牧市

(有)林工業所



Services



真鍮材バフ研磨・ヘアライン・バフレス研磨・プラスチック等の研磨加工

金属研磨加工



愛知県小牧市に位置する小牧工場では、少数精鋭の社員が金属や樹脂の研磨加工などの作業を行っています。

Interview



工場長

北迫 政臣さん

皆さん初めまして。小牧工場の代表をさせて頂いてる、北迫政臣と申します。
我が社では、【心技体ともに一流を目指す】を行動理念とし、取り組んでおります。研磨業界は、個人経営が多く、その中でも農業をしながら空いた時間で作業を行うというのが支流でしたが、少子高齢化に伴い、研磨が出来なくなり廃業していく個人経営の方が急増しています。
水栓金具や目に触れる部分（手で触れる部分）などは、研磨加工をしないと怪我の恐れがあり、必ず必要な作業となる為、少子高齢化の廃業と重なり、製品はドンドン増えてます。
研磨と言う、聞き慣れない仕事だと思いますが、是非、皆さんの力を貸していただき、共に盛り上げて行きましょう。まずは見学でも良いので、気軽にご連絡ください。

一緒に働くメンバーに質問してみました！

入社の決め手はなんですか？

モノ作りに興味があり、
研磨する事によって製品が綺麗に
なっていく過程に魅力を感じました。

会社の魅力はなんですか？

1ヵ月20日稼働を目標にしているので
休日が多く嬉しいです。

実際の仕事量はどれくらいですか？

毎日2H残業ぐらいの量がありますが
定時で終われる計画で進めています。

会社の強みはなんですか？

【林工業所が手掛けた商品だから
安心だ】とお客様に言ってもらえる技
術力です。

会社自慢の取り組み！

Point
1

総会

1年間の結果とお疲れ様を込めた食事会をします。

Point
2

年間休日 125日

毎月20稼働で進めています。

Point
3

仕事と家庭の両立支援や、多様な働き方への配慮

国や自治体が推進する制度に基づいた行動計画



企
業
情
報

目指すものは「一級品を創る」！

「林工業所が手がけた製品だから安心だ」

良い物を作り、送り出し続ける事。

一つ一つを丁寧に確実な仕事を続けて行く事。

所在地 〒485-0077
愛知県小牧市西ノ島字旦那畑
1429-1

電話 0568-68-6013
FAX 0568-68-6016
HP <http://884.co.jp/company>
設立 2015年4月1日

従業員数 14人

事業内容 研磨業



Scan Me!



ゆめスタートナー企業

業種

金属
プレス加工

事業エリア

愛知県刈谷市

株式会社



Services



複雑な形状を実現する薄物の絞り加工技術を提供。高精度な金型設計とプレス技術により、自動車部品をはじめとする精密パーツを製造しています。



NCロボットラインを活用した自動ライン加工により、高品質な製品を効率的に生産。金型設計から製品加工、出荷検査まで一貫体制で対応しています。



高精度なシェーピング加工技術により、寸法精度の厳しい部品加工を実現。自動車、電気、OA、ベアリング製品など幅広い分野に対応しています。

Interview

代表取締役

武田 泰法さん



当社は1960年の設立以来、多くのステークホルダーの皆様を支えられて成長してまいりました。「変革なくして成長なし」という覚悟のもと、デジタル変革や技術革新に積極的に取り組んでおります。経営理念である「変革による豊かさを」を実現するため、オンリーワン技術や製品を生み出せる事業活動を目指し、社員の満足なくして顧客満足なしという哲学を大切にしながら、ものづくりを通して社会に貢献するという想いで事業活動を続けて参ります。

一緒に働くメンバーに質問してみました！

入社の決め手はなんですか？

新しいことに挑戦できる環境があり、その頑張りをきちんと評価してくれる制度が充実していることです。

会社の魅力はなんですか？

自己の成長をサポートしてくれます。資格取得を会社がサポートしてくれるのはすごくありがたいですね。

福利厚生はありますか？

改善提案や品質向上への貢献に対する報奨制度があり、さらに趣味の資格取得まで手当が出るなど、頑張りをちゃんと評価してくれる制度が充実しています。

会社の強みはなんですか？

プレス加工の高い技術力と、失敗を恐れずに新技術開発に挑戦できる環境が最大の強みです。

会社自慢の取り組み！

Point

1

効率を上げ、短い労働時間

自立と自由な生活設計を応援

Point

2

なんでもライセンス制度

自己成長促進にどんな資格でも支援

Point

3

副業

様々な経験を増やす機会の創出



企業情報

「変革による豊かさを」

ものづくりを通して社会に貢献する

所在地 〒448-0022
愛知県刈谷市一色町3-6-6

従業員数 110人

電話 0566-21-2321
FAX 0566-21-2323
HP <http://884.co.jp/company>
設立 1960年11月

事業内容 自動車部品



Scan Me!



西枇工業株式会社



ゆめスタートナー企業

業種

製造

事業エリア

愛知県小牧市



Services

自動車部品組み立て



高精度が求められる自動車部品の組み立てにおいて、熟練の技術と徹底した品質管理で安定した生産体制を確立。多品種・小ロットにも柔軟に対応します。

生産設備設計製造



生産現場の課題を捉え、最適な設備をゼロから設計・製造。自動化、省力化を実現し、お客様の生産効率向上をトータルにサポートします。

企業情報

社名	西枇工業株式会社
設立	1952年(昭和27年)
所在地	愛知県江南市上奈良町豊里31-2
代表者	代表取締役 鴨井 敏秋
事業内容	自動車部品組み立て、生産設備設計製造
従業員数	104名



Scan Me!



仕事も遊びも本気！
西枇工業株式会社の土屋さんに『将来の夢と挑戦』をテーマにして、インタビューしました！同僚や後輩にも良い影響を与え、職場の雰囲気明るくしています！
楽しく働く、土屋さんのお話をお届けします！

西枇工業株式会社
土屋 琴音



平成31卒業

愛知県立一宮商業高等学校



一将来の夢や目標を教えてください。

私の仕事は、製品の搬出管理や伝票処理、納期の確認、そして各部署との業務調整など、製造現場を支える事務業務全般です。社内のスムーズな情報共有や進行管理を行うことで、現場の方たちが安心して製造に集中できるようサポートするのが役割だと思っています。

また、出荷手配や運送業者とのやり取りなど、物流に関わる業務も一部担当しており、モノが動く仕組みの大切さを実感する場面も多くあります。

日常生活ではあまり意識されない物流ですが、社会全体を支える重要なインフラの一つであり、そこに自分の仕事がかかわっていることにやりがいを感じます。

今後は、事務としての専門性を高めつつ、物流や製造の流れについてもさらに理解を深めていきたい。そして、もっと広い視点で物事を見られる人になれるら…それが今の私の目標であり、これからの成長に向けた想いです。

一今、いちばん力を入れていることは何ですか？

AIなどが発達している中で、やはり機械に任せられるところはどんどん任せたい必要があると感じています。

そのために、プログラムの勉強などに取り組んでいて、少しずつできることを増やしています。

ExcelのVBAマクロも活用しています。

そういったツールを使って、自動化できるところは積極的に自動化するようにしています。

一成長していると感じた経験や出来事がありますか？

力を入れていることに共通しますがVBAでのプログラミングについてですね。最初はネットで見つけたコードをコピーして貼り付けることしかできませんでしたが、少しずつ仕組みを理解できるようになってきました。

今では、自分で処理の流れを考えながら、業務に合わせた応用的なマクロを組めるようになり、「あ、自分でちゃんと動かせる」「思った通りに処理できてる」と実感できたときは、本当に嬉しかったです。

業務の効率が大きく変わるので、今後もさらに活用の幅を広げていきたいと思っています。

一実際に、自分が勉強したことが社内ですべて使われるようになると、達成感ありますよね！

はい、本当達成感があります！

しかもそれが自分だけでなく、社内のいろんな人が使うものなので、「どうしたらもっと使いやすくなるか」まで考えて作るのが楽しくて。

楽しいって表現が合ってるかわかりませんが…でも、やっぱり楽しいです（笑）

一やる気やモチベーション維持するために意識していることはありますか？

オンとオフの切り替えですね。

仕事をしているときはしっかり集中して取り組みますし、プライベートの時間はきちんと気持ちを切り替えて、思いきり楽しむようにしています。

遊ぶ時間も大事にすることで、メリハリがついてやる気も保てると思います。

私は、美味しいものを食べたり、食べ歩きが好きです（笑）

一これから挑戦してみたいことはありますか？

今の職場に入って6年が経つんですが、この6年間で本当にたくさんことを学んできました。

現場での業務はもちろん、パソコンの使い方やExcelの関数・VBAなどのスキル、人との関わり方まで、いろんな経験を通して身につけてきたと思っています。

これからは、そうした自分の経験や知識を、少しでも後輩たちに伝えていきたいというのが一つの目標です。

たとえば、「こういうときはこうやるとスムーズだよ」とか、「こういうやり方は避けたほうがいいよ」とか、私が失敗してきたことや工夫してきたことを共有することで、後輩たちがつまづかずに成長できたらいいなと思っています。

業務のやり方だけでなく、Excelの使い方やちょっとした効率化のテクニック、それに人間関係の築き方や職場でのコミュニケーションの取り方なども含めて伝えていきたいです。

特に社会人としての“立ち居振る舞い”みたいな部分って、マニュアルには載っていないけどすごく大切だと思うので、そういったところもフォローできる先輩になれるといいなと感じています。

一なるほど、後輩のサポートにすごく前向きなんですね！

自分が新人だった頃に先輩からかけてもらった言葉や、助けてもらったことって、すごく印象に残っているんですね。

だからこそ、今度は自分がその立場になって、後輩の成長を支えられるような存在でありたいと思っています。

教えることで自分自身の理解も深まると思いますし、チーム全体がレベルアップしていけるように頑張っていきたいです。





メッセナゴヤ2025にブース出展

11月7日、ポートメッセなごやで開催された「メッセナゴヤ2025」に、名古屋高等技術専門学校がブースを出展。地域の高校生を中心に、モノづくりの楽しさを体験を通して伝えていたので取材してきました！



訓練生の指導を担当する講師が、来場した高校生に缶バッジの作り方を説明。プレス機の使い方から仕上げまで、一つ一つ丁寧に教えていました。

ブースでは、同校の実習で作成した機材を使った缶バッジづくり体験を実施。多くの来場者が足を止め、スタッフの指導のもと作品づくりに挑戦していました。



参加した高校生の声

モノづくりに興味があるので、気になってブースによりましたが、とても楽しかったです！授業料が年間6万円と聞いてびっくりしました！



実際の訓練で使用している機材を持ち込み、来場者が体験できる体験型のブーススタイル。
「実際に触れて、作って、学べる」をコンセプトに、モノづくりの楽しさを伝えるブースづくりを心がけたそうです。



職業訓練の魅力を分かりやすく伝えるため、アニメを活用した広報活動に力を入れています。ブースでも漫画風のパネル展示や、動画が流れており、若い世代の関心を集めていました！



【愛知県内で学べる場所！】

～ 名古屋高等技術専門学校からのお知らせ ～



施設が見学できる

13:30
START

13:15
受付開始

建築
デザイン施工科

2年

組込み
システム科

2年

モノづくり
機械科

1年

2026年
1/24(土)
3/15(日)

事前申込



「絶対に夢を叶える」

限界は自分が決めるもの

どんな壁も乗り越える

あなたの可能性を解き放とう

人・企業・行政・学校・地域をつなぐ

希望の架け橋に



STAR 
INTRODUCTION

STARインタビューについて

STARインタビューは『夢をスタートして叶えるプロジェクト ゆめスタ』の一環で『夢を叶える為にがんばっている人』を応援するサイトです。

夢に向かって進んでいる人を私たちは『STAR』と呼んでいます。

夢を叶える為に『START』している人は『STAR』のように輝いている為です。

日本におけるZ世代の4割程度が、今後の景気の悪化・停滞により、結婚・出産や住宅購入、昇給などといった個人のキャリアの展望やライフイベントが困難になると予想しています。

ただ、この闇を切り裂くのも若者の力と確信をしています。

少しでも、STARの力になり、寄り添いながら、より良い地域にする為に。

私たちは全力でSTARを応援し続けます。

「結果が出なくても、
やり続けた先に未来がある」

株式会社Ceul Azul
松下 晋也
Shinya Matsushita



「知行合一
——学んだらすぐ動く」

株式会社唯野工業
唯野 亮一
Ryoichi Tadano





「結果が出なくても、
やり続けた先に未来がある」

株式会社Ceu Azul
代表取締役社長 松下 晋也
Shinya Matsushita

STAR Interview

— 改めて、自己紹介をお願いします。

松下晋也と申します。小さい頃からサッカーを行っていて、高校卒業後、ブラジルでプロになりました。その後、帰国後も大した経歴ではないのですが、プロサッカー選手として活動していました。2018年にセカンドキャリアに移行し、その後はサッカーコーチ業やサッカーイベントの企画運営、アスリートのセカンドキャリア・デュアルキャリアのサポートなどを行ってきました。2022年にそれらの事業で法人化し、今に至ります。

— 今はこういった活動をされていますか？

基本的には同じようなサッカー事業を行っています。今後のところで言うと、中学生年代の部活動の地域移行や、家庭環境によってサッカーで上を目指せないような子たちをサポートできるような状況を作っていけたらと考えています。

— なかなか起業するというのは大変なことだと思うのですが、どうして踏み切ったのですか？

元々選手時代も個人事業主でしたし、一般サラリーマンとして、一般社会人としての経験が元々ないような状況でした。引退した時も個人事業主で行っていたので、特に起業に対する怖さというのは、良くも悪くも感じたことはないです。

— サッカーに出会ったきっかけは何だったのですか？

もう気づいたらやっていた。僕らの時代は全然クラブチームなどがまだ多くある時代ではなかったので、1年生から6年生までは少年団で、日曜日にお父さんコーチに教えてもらうような環境でした。特にすごいチームに入ってやっていたという時代でもなかったので、きっ

かけというものは特になく、本当に気づいたらやっていたという感じです。

— いつ頃から本格的にサッカーでやっていこうと思ったのですか？

もう小学校1年生の時には、プロサッカー選手になりたいと思っていました。

— 周りも同じような感じでしたか？

まだサッカーが今ほど盛んな時代ではなかったので、おばあちゃんに「サッカー選手になりたい」と言ったら「サッカーって何？」みたいな反応の時代でした。全然周りにサッカー選手になりたいという子も特にいませんでしたし、本当に公園でサッカーをして遊んでいたような感じでした。周りから何か影響を受けたということも特にはないです。

— 今はなぜ中学生というところにターゲットを置いて活動されているのですか？

一つは、やはり今スポーツ界の中で、その年代の部活動の地域移行というところが叫ばれているということ。もう一つは、小学生年代だとクラブチームがメインですが少年団というくくりがあり、高校になると逆にクラブチーム自体が少なく高校サッカーがあるので部活でやる環境があります。

中学生年代は元々クラブチームがあって、そこでやれないいろんな事情がある子たちは部活でやっていたという状況でした。それがクラブチームが部活に介入してくるようになった時に、今度ここでやれない子たちはどうなるのかという部分があって、中学生年代をと考えるようになりました。

ー 高校生ではなく、中学生にこだわる理由は何ですか？

現状、そこが一番私の経験上、小さい年代からトップに行くまでの過程の中で、先ほどもお伝えしたように部活動のところにクラブチームや企業が入っていく中で、月謝が払えないという子たちがいるという状況です。一番私が入っていきやすいところなのかなと思いました。高校生年代の活動としては部活、サッカーで言うと高校サッカーがあるので、部活でやる比率は圧倒的に高校生は部活の方が多く、今現状やれる機会があります。高校卒業して大学か就職かとなった時に、本当は大学に行ってサッカーを続けたいけど、家庭環境によって働かなきゃいけないという事情で働く方々も多分いらっしゃると思うので、高校生年代で行ったら、そういうところへのサポートというところでは、もちろん私的にはものすごく興味があります。

ー 高校生へのサポートについては興味はありますか？

本当はもっと上を目指し、サッカーで言ったらプロを目指している人材も、そこに選択せざるを得ない子たちも多いと思います。逆にそういった選択をまずサポートしてあげて、そこで楽しく働くでももちろん全然いいと思うのですが、その子がやっぱりプロを目指したいとなった時に、そこに対してもサポートできるような状況が作れたら、自分の持ち味としては活かせると思いますし、そういった部分で言うと、魅力的な仕事になってくかなと個人的には思います。

一生懸命頑張って、やはりその進路の進み方やその後の人生の進め方がわからない子というのは、もっと言うとその親御さんも含めてですが、やはりどう取り組ませてあげたらいいかわからない、どうサポートしてあげたらいいかわからないという親御さんも多いと思います。

そういった部分で言うと、一生懸命やってこういう道に進みたいというサポートができたかなと思います。

ー アマチュアのサッカー選手に対して、衣食住がサポートされている学生マンションのような施設についてはどう思われますか？

サッカーの場合、アマチュアからJリーグを目指すクラブが日本全国にたくさんあり、スポンサーをつけて上を目指して活動しています。そういうチームには、プロ契約している選手もいれば、完全にアマチュアで仕事をしながら、午前中サッカー・午後仕事という形で活動している選手もいます。生活費は仕事の報酬で回していく選手もいれば、サッカーと仕事の報酬を合わせて1人前にする形もあります。そういった住宅サポートとスポンサー支援を組み合わせたビジネスにしていけるのも面白いなと思います。

ー そういったチームと学生マンションのような施設との連携は可能だと思いますか？

もちろん可能だと思います。チームが変わると引っ越し費用や敷金礼金がかかりますが、チームと民間施設が提携していれば、移籍時に食事なども揃っていて生活しやすくなります。

プロ契約の選手は別ですが、アマチュアの選手はそれほど稼いでいないので、安く食事付きの施設はものすごくありがたいはずです。

ー 最後に、高校生の読者へ一言お願いします。

家庭環境や金銭的な理由で、やりたいことを諦めなきゃいけない状況があるかもしれません。でも、一生懸命頑張っている人には、必ず道があると信じています。僕自身、ブラジルでプロになって、今はセカンドキャリアとして若い世代をサポートする立場になりました。もし困っていることがあれば、1人で抱え込まないで、誰かに相談してみてください。必ず力になれる人がいるはずです。

STAR Profile

株式会社CeU Azul
代表取締役社長
松下 晋也
Shinya Matsushita

高校卒業後、ブラジルでプロサッカー選手としてキャリアをスタート。2018年にセカンドキャリアへ移行し、サッカーコーチ業やアスリートのキャリアサポートを手がけ、2022年に法人化。現在は中学生年代の部活動地域移行や、家庭環境によってサッカーで上を目指せない子どもたちのサポートに注力。「家庭環境や金銭的理由で夢を諦めなくていい社会を作る」ことを信念に、次世代のアスリートが自分らしい道を選べる環境づくりに挑戦し続けている。





「知行合一
——学んだらすぐ動く」

株式会社唯野工業
唯野 亮一
Ryoichi Tadano

STAR Interview

— 飯田：改めて、自己紹介をお願いします。

唯野社長：生まれは愛知県豊橋市です。生まれてすぐ、隣の田原市に引っ越して、小学5年生までそこで過ごしました。その後、父が亡くなったことをきっかけに豊橋へ戻り、母子家庭で育ちました。

高校には行きましたが、中退しました。そこから今の仕事である鉄骨階段の製造の会社に入りました。元請ではなく下請けのほうです。最初は個人事業でした。

ただ、その前の会社が潰れたことで社員がみんな辞めていって、最初は本当に僕一人で作るつもりだったんです。

— 飯田：どういった会社作りを心掛けてますか？

唯野社長：僕がそうだったように、“学歴や経歴がなくても活躍できる会社”でありたいですね。現場で努める、責任を持てるが、ちゃんと評価される会社。仲間と一緒に、そういう環境を作っていきたいと思ってます。

— 飯田：今回、ゆめスタに共感していただいたのですが、具体的にどういうところに共感していただいたのでしょうか？

唯野社長：やっぱりその若者を応援するっていうところが一番いいなって思います。やっぱり年配者の方が今多いじゃないですか。若者も今YouTubeとか、そういった今までなかったような職業に色々触れる方々も多いだろうし、そこも含めてその若い子たちを応援するっていうスタンスは僕は好きですね。

— 飯田：私も進学を機に名古屋に来て名城大学に入っ
て、今はこちらで一人暮らしをしています。会社を立て
た理由ですが、中学校の時に「なぜこんな勉強しないと

いけないのか」という疑問を持ちました。

社会でコミュニケーション能力や対人関係のスキルが求められるのに、机でサインコサインをいつ使うのかと。それを先生や友人に言っても誰にも理解されず、もやもやしていました。

唯野社長：わかります。

飯田：社会ではコミュニケーション能力や主体性が大事だと言われているのに、学校では机に座ってもくもく作業のインプットが中心なので、社会と接続する機会が少ないと思います。こうした機会を増やしていく上行くが大事だと考えていますが、まだまだ進んでいない分野ではあるので、とりあえず。

唯野社長：頭髮検査で？

飯田：そうなんです。だいたい教育に対して疑問を持ち続けていました。教育を変えない限り日本はダメだと思っています。これだけAIや技術が発展してきている中で、教育制度は戦争が終わってから全く変わっていません。



— 飯田：唯野社長から見て、今の教育現場はどう感じますか？

唯野社長：教育に関しては本当に不思議に思っています。僕の子供が今小5で小2で赤ん坊なんですけど、もう部活もないし、授業のプールもないんですよ。

飯田：そうなんですか!?

唯野社長：学校にはあるんですけど、みんなでバスに乗って地域のプールに行きまして授業をしています。結局行かない子もいるし、部活もないプールもないって何が面白いの？と。運動会も、僕らの時代は昼ご飯食べて昼からもやっていましたが、今は1年生はこの時間、2年生はこの時間と学年ごとに分けて、合同でやっても午前中までで、昼ご飯は給食です。昔と今は全然違うなと感じます。

飯田：本当そうですね。ゆめスポという部活動の支援もやっていますが、本当に指導者がいない。教師も負担になってるし、企業も人手不足で困っている。ゆくゆくは制度の方から変えていきたいと思っています。



— 飯田：では最後に高校生に向けて伝えたいメッセージをお願いします。

唯野社長：一番に思うのは、やっぱり挑戦した方がいいということです。失敗は絶対にします。失敗するからと思っていたら、何にもチャレンジできない。自分ができることだけをやっていたら、自分の安全圏しか過ごせません。その安全圏で変わるかという、絶対変わらないと思います。そこから一歩出た時に新しいものが見つかるし、自分の可能性も見つかる。挑戦は難しいですが、絶対やってみた方がいいと思います。

— 飯田：まさしく真理だと思います。どんな啓発的な本でも、行動と挑戦が鍵になる。とはいえ携帯に没入してしまうことも多く、なかなか挑戦が難しい環境になっています。これをどう打破していくかというところなのですが。

唯野社長：なるほど。今TikTokやYouTubeがいっぱいありますよね。
「知行合一（ちこうごういつ）」という言葉をご存知ですか？

飯田：初めて伺いました。

唯野社長：あまり聞いたことはないかもしれませんが、意味は、学んだらすぐ行動することです。挑戦と一緒に、こういうことを挑戦したいと調べた時に、こうすればいいなと思ったらすぐ動く。それがやはり成功の鍵だと思いますし、すごく良い言葉だなと思います。

飯田：それはすごくいいですね。

唯野社長：僕も最近教えてもらった言葉なので、試してみようと思っています。

STAR Profile

株式会社唯野工業

唯野 亮一

Ryoichi Tadano

大切にしている言葉「知行合一」

鉄骨階段の製造現場で17年間経験を積んだのち、独立。
前職でともに働いていた仲間が再び集まり、唯野工業を立ち上げている。

経営の知識がない状態から、現場と並行して学びを重ね、会社の基盤を築いてきた。“学歴や経歴に関わらず、努力が正に評価される職場”をつくることを大切に、仲間とともに成長できる企業づくりを進めている。



⚠ 闇バイトは、アルバイトではなく、犯罪！

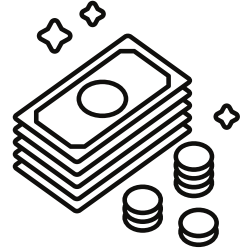




闇バイトの特徴①

仕事内容を明らかにせず

高額な報酬を提示している



闇バイトの特徴②

SNSなどで応募した後、

Telegram Signalなどの通話アプリへ誘導される



闇バイトの特徴③

運転免許証や顔写真など

個人情報の送信を求めてくる



SNS等で闇バイトや不審なアルバイト募集をしている相手に、
個人情報を送信した結果、自身や家族に危害を加えるなどと
脅迫され、強盗や詐欺に加担させられる事件が増えています

犯罪に加担しないために

- ① 簡単に**高収入**が得られる仕事は存在しないので、まずは**疑う**
- ② 「**リスクなし**」や**仕事内容を明示しない**等、怪しい求人には**絶対に関与しない**
- ③ 加担してしまった場合は、一人で悩まず、**警察**や**家族**に相談する



愛知県警察





ゆめスタ



【ホームページ】



株式会社マルトモ
株式会社マルトモ商事
代表取締役社長
錦見 裕介 様



【ホームページ】



名古屋経済大学
市邨中学校・高等学校
校長
若山 和彦 様



【ホームページ】



有限会社 一誠
代表取締役
吉川 立洋 様



【ホームページ】



国際交流音楽祭実行委員会
実行委員会委員長
麗明 佑美香 様



【ホームページ】



人
テッペンパン
TEPPEN PAN
テッペンパン 様



【Instagram】



愛知県議会議員
末永 けい 様



【ホームページ】



一般社団法人愛の知から
代表理事
辻 大輔 様
(モヒカン先生)



【ホームページ】



魅力診断士協会
魅力診断士協会会長
石川 深雪 様



アクサ生命保険株式会社

木野 竜弥 様



【ホームページ】



株式会社 フライ・トップ
代表取締役
屋宜 勝正 様



【ホームページ】



春日井市議会議員
サイクルエージェント
(元競輪選手)
鈴木 宏幸 様



日本福祉大学

清水 樹 様

パートナー



【ホームページ】



無痛脱毛士
元岡崎市議会議員
柳 賢一様



【ホームページ】



株式会社尾北
代表取締役
河村 和幸様



【ホームページ】



株式会社稲垣製作所
代表取締役
稲垣 強様



【ホームページ】



三重県立桑名北高等学校
主幹教諭
進路指導部代表
井上 和也様



【ホームページ】



株式会社テクノシンエイ
取締役
洞口 克己様



【ホームページ】



株式会社CREA
代表取締役
菊池 楓様



【Instagram】



ミュージック空手チーム「零」
プロデューサー
水野 雄太様



【Instagram】



インスタグラマー
ヒデップ様



【ホームページ】



株式会社長尾工業
代表取締役社長
幾世 隆様

a-key-p



【ホームページ】



有限会社あーきぺんこ
代表取締役
竹内 祐子様

【ホームページ】



石光工業株式会社
代表取締役社長
石原 史隆様

【ホームページ】



株式会社唯野工業
代表取締役
唯野 亮一様

\ ゆめスタ公式サイト /

- ✓ ゆめマガバックナンバー
 - ✓ STARインタビュー
 - ✓ 企業情報
 - ✓ 最新の活動情報
- をご覧ください



Scan Me!



\ ゆめスタ インスタグラム /



あなたの"夢"がきっと見つかる
企業や働く人の魅力を配信中!

Instagram

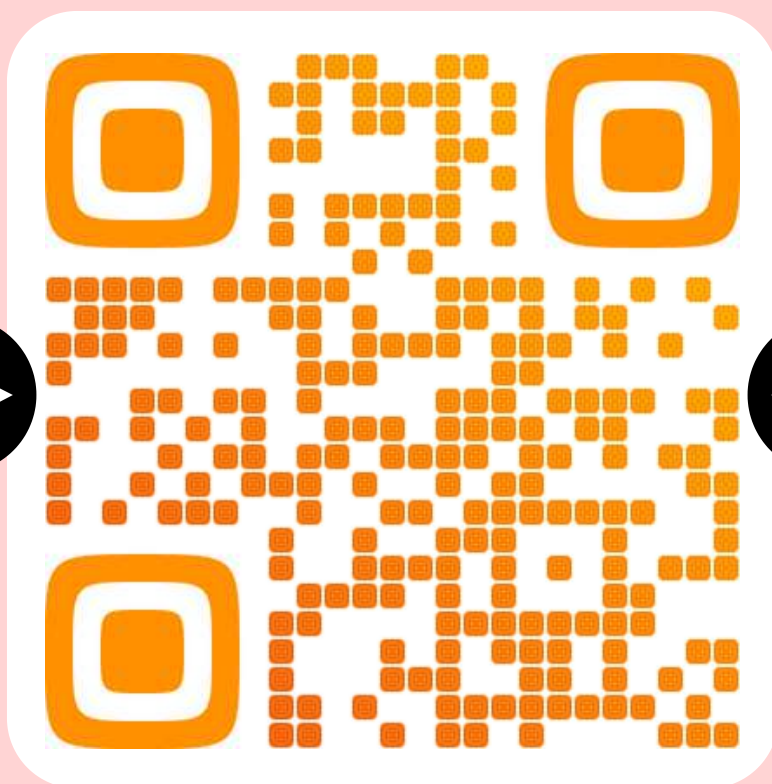
@yumesuta_co.ltd



Scan Me!

最後に、あなたの本音を聞かせてください。

**1分で答えられるアンケートです。
率直な感想が、ゆめマガをもっと進化させます！**



SCAN HERE!

ゆめスタマガジン制作運営 株式会社ゆめスタ 代表 飯田 思遠

みなさん夢はありますか！？私はあります。世界一の教育者になることです。自分の想いを話しても中々伝わらなかったり、叶えるための環境がなかったり、様々な壁があるかもしれません。そんな時はゆめスタを頼ってください。一緒に夢をスタートさせていきましょう。

逆に、夢が見つからない、やりたいことがない、という人もいるかもしれません。そんな方に伝えたいことが一つだけあります。夢は持たないといけないわけではありませんが、見つけに行く行動だけは止めてはいけません。そのために新たな場所に行ったり、新たな人に会ったり、新たな環境に飛び込みましょう。なければ一緒に創りましょう。一番の青春時代で不安も多い高校生だからこそ、私たちはより多くの情報を届けていきます。



あなたは自分の人生を自分で選んでいますか？

“なんとなく”で決めてしまっていないですか？

日々の小さな選択でさえ、誰かの価値観に流されていませんか？

やりたいことや夢が見つからないと嘆いていませんか？

たしかに、それを見つけるのは簡単ではありません。

ですが、じっとしていてもそれは降ってきません。

自分の意思で選び、道を切り拓く必要があります。

そして、時代は大きく動いています。

かつて“当たり前”だったものは、今や当たり前ではありません。

みんなが目指す“安定”は、もはや安定ではなくなりました。

待っていても安定は降りてこず、掴みにいかなければなりません。

つまり、鍵となるのは受動ではなく主体性です。

さあ、一緒に未来を創りましょう。